

平成30年度 東北観光復興対策交付金を活用した主な取組み

東北観光復興対策交付金執行額 事業費：494百万円、交付金：369百万円

誘客プロモーション

海外からの誘客拡大を図るため、東北六県、海外旅行社、県内観光関係者等と連携した効果的なプロモーション活動を実施

・国際定期チャーター誘致拡大事業

航空会社・旅行会社の双方とタイアップした情報発信や台湾における商談会の開催と台湾旅行社のファムツアーを実施

・仙台国際空港との連携プロモーション事業

仙台国際空港を起点に本県への観光誘導を拡大するため、仙台国際空港及び同空港に就航するエアラインと連携したプロモーションの実施

・外航クルーズ船誘致拡大事業

見本市を活用した船社に対するポートセールス、クルーズ専門誌等の情報発信媒体を活用した誘致拡大のためのPR



台湾秋冬定期チャーター便歓迎式典



仙台空港連携による旅番組の放映・
テレビショッピングでの旅行商品販売（韓国）



ダイヤモンドプリンセス
酒田港 寄港（2018/7/17）

観光資源の磨き上げ

スノーブランド、精神文化など本県の強みとなる観光資源の磨き上げ、伝統文化、地域活動など本県ならではの着地型旅行商品の造成

・観光商品販売強化事業

旅行商品の開発から海外旅行会社への売り込み、現地での手配までを行う専門の会社を活用し、観光商品の販売を促進・強化

・精神文化ツーリズム事業

精神文化に関心が高い欧米豪をターゲットに精神文化ツアーのプログラム構築及び現地プロモーション等の実施



造成した着地型旅行商品の海外旅行社へ売込み
（台湾、中国、香港、シンガポール、タイ）



インフルエンサーを招請した
出羽三山精神文化プログラムの磨き上げの実施

情報発信

急増する個人旅行者、インターネット及びスマートフォン普及の背景に対応すべく、多様なニーズを捉えた情報発信を実施

・「雪と文化をテーマとした東北観光プロモーション会議」の開催

世界に向けて山形県及び東北地域における雪国文化の多様性や冬の食文化、更には雪を観光資源として活用する「スノーツーリズム」を発信し、雪国文化の魅力をもPR

・南東北連携タイ向け情報発信事業

タイをターゲットに、宮城県・山形県・福島県が連携し、広域で情報発信することにより、羽田・成田・仙台をゲートウェイとし、東北への観光流動を促進



東北観光推進機構及び東北各県と連携し、雪国文化の魅力を情報発信



タイの旅番組を活用した情報発信

受入態勢強化

民間事業者と連携し、外国人観光客の方々の方が不自由なく、安心して快適に観光を満喫できる環境づくりに向けた取組みを実施

・外国人接客研修事業

インバウンドを受け入れている地域における外国人観光客接客研修、及び意欲ある事業者への個別コンサル、外国語研修を実施

・宿泊施設等の取組み誘発による宿泊者数増加促進事業

外国人宿泊者数増加の促進及び観光消費額拡大に結びつけることを目的として、県内民間事業者等を対象に受入環境整備に対する補助事業を実施



受入側のニーズに合わせたおもてなし向上研修、免税対応研修等



キャッシュレス決済の導入、Wi-Fi環境整備等を
助成の対象とし、44事業者に対して支援